

# 賢押杯

# 2009

# 2009年9月22日

開始：11時00分 終了予定：19時

## 早押しクイズのルール・正誤判定について

- ・ 早押しクイズ1問につき、解答権があるのは1人だけです。誰かが誤答した後、他の人が解答することのできる「ダブルチャンス」などのルールは、今回の大会中ではありません。
- ・ クイズの問題を最後まで読み切ったあと、5秒カウントするまでに誰もボタンを押さなかった場合は次の問題に移ります（これを「スルー」と呼びます）。
- ・ 早押しボタンを押し、手元のランプがついた方に解答権があります。解答の前に、必ず手元のランプがついていることを確認して、フライングすることがないようにお願いします。
- ・ 解答権を得た方は、5秒以内にお答えください。5秒は、正誤判定を担当するスタッフが、手を挙げて指でカウントします。5秒以内にお答えが出ない場合は誤答扱いになります。
- ・ 解答は大きな声ではっきりとおこなってください。解答が聞き取りづらかった場合は、正誤判定担当が「聞こえませんでした」とコールします。この時は、先ほど解答した答えをそのままもう一度答えてください。違う答えに変えてはいけません。
- ・ 答えが正解ではないものの、微妙な答え方で誤答にもしづらい場合は、正誤判定が「もう一度お願いします」とコールします。このときはよく考えて、別の答えを言ってみてください。
  
- ・ 日本人、中国人、韓国人などの極東アジアの人名を答える場合はフルネームでお答えください。ただし、スポーツ選手や芸能人など、名前の一部や芸名の方が一般的になっていたり、通称が固有名詞化したりしている人物の場合は、フルネームの解答を求めません。  
※ 例：イチロー（鈴木一郎でも正解）、朝青龍（朝青龍明徳でも正解）、千秋 など
- ・ それ以外の地域の人名は、ファミリーネームだけで結構です。ただし、ファミリーネームが正解でも、ファーストネームなどが間違っていた場合は誤答となりますのでご注意ください。

NAME

# 賢押杯2009 大会ルール

- 今大会は、予選ラウンドを「1限」「2限」の二つの時間帯に分け、参加者の皆さんは、「1限：教室、2限：ホール」でクイズを行うグループと、「1限：ホール、2限：教室」でクイズを行うグループの大きく二つに分かれます。
- 1限・2限のいずれかで勝ち抜ければ、本戦1回戦進出となります。1限の教室またはホールで勝ち抜けて本戦1回戦進出が決定した場合は、2限のクイズには参加しません。
- 1限の各教室とホール、2限の各教室とホールではそれぞれ共通の問題を使用します。また、本戦1回戦の4教室、準々決勝の2教室でもそれぞれ共通の問題を使用します。
- 教室別のラウンドは、受付時に引いたくじで割り当てられた教室ごとに分かれてのクイズとなります。お持ちの荷物は、割り当てられた教室へ各自お持ちください。
- 本選1回戦は「第1教室」「第5教室」「第6教室」「第11教室」で、準々決勝は「第3教室」「第9教室」で、準決勝以降はホールでの進行となります。

## ホール（共通）

### ホール1R ペーパークイズ

- ・ 一問一答の70問ペーパークイズです。オープニング後にホールで実施しますので、筆記用具と下敷きをご用意ください。制限時間は20分です。
- ・ ペーパークイズの結果を用いて、ホール4R「連答付きアタック風サバイバルクイズ」に参加するプレイヤーを選抜します。詳しくはホール4Rの項目で説明いたします。

※ ホール1Rの成績は、ホール3R終了後に発表いたします。

## 教室（1限/2限）

### 教室1R QMA全国大会風ローリングクイズ2009（教室全員 → 5人）

- ・ 各教室へ入室する際に数字を書いたくじをお配りします。教室内の椅子に番号を書いた紙が貼り付けてありますので、くじの番号と同じ番号の席にお座りください。
- ・ その後、参加人数によって1組5～7人程度になるように番号順に組分けをします。その組が1セット目の対戦相手となります。ちょうどで割り切れない場合は前の方の組の人数を多くします。  
例) その教室の参加者数が16人だった場合  
1組目…1～6番（6人） 2組目…7～11番（5人） 3組目…12～16番（5人）
- ・ 各組ごとに早押しクイズを出題します。1問正解で勝ち抜け、誤答は2問休みとなります。
- ・ 勝ち抜けると、早押し席に残っている人数だけ「勝ち抜き人数」を獲得できます。
- ・ 各組で最後まで勝ち抜けられなかった2人が「負け」となり、勝ち抜き人数が増えません。ただし、昨年とは異なり**勝ち抜き人数が減るペナルティはありません。**  
例) ・ 6人参加の組で1人目に勝ち抜け → 「5人抜き」  
・ 5人参加の組で最後に勝ち抜け → 「2人抜き」（残った2人は「負け」となる）
- ・ セットが終了（＝すべての組の早押しが終了）したら、その時点での勝ち抜き人数が少ない順に並び直します。並び直しを行う際は、司会などスタッフの指示に従ってください。勝ち抜き人数が同じ場合は、エントリー番号が早い方が前に並びます。勝ち抜き人数が近い方同士で組を作り直したら再度早押しクイズを行い、勝ち抜けると前セットまでに獲得した勝ち抜き人数に、このセットで獲得した勝ち抜き人数を加算します。
- ・ 2セット目以降、各セットの1組目に対してはやや難易度を下げた問題を出題します。
- ・ 以上を繰り返し、**開始から60分を経過したセットまで実施**します。**勝ち抜き人数の上位5人が教室2R進出**です。
- ・ 教室2R進出のボーダーライン上で勝ち抜き人数が同数の場合は、対象者で1問先取・1問誤答失格の早押しクイズを行い、教室2R進出者を決定します。

### 教室2R 5〇3×クイズ（早押し35問限定：5人 → 2人）

- ・ 各教室で教室1Rを勝ち抜けた5人が参加します。なお、前ラウンドまでの得点などのアドバンテージはありません。
- ・ 早押しクイズを出題し、**5問正解で勝ち抜け**となります。ただし、誤答はラウンド通算3回で失格です。失格者が3人出た場合は、残った2人を勝ち抜けとします。
- ・ 問題数は35問限定で、使い切った場合は、[1]正解数、[2]誤答数、[3]1問先取・1問誤答失格の早押しクイズで本選1回戦進出者を決定します。
- ・ 本選1回戦へ進むのは各教室2人ずつ計20人です。**以降、各教室の1抜けの方を「〇〇教室首席」、2抜けの方を「〇〇教室次席」と呼称**します。

## ホール（本選）

### 本選準決勝 7〇3×クイズ（各組早押し50問限定：（4人 → 1人）×2組）

- ・ まず、準決勝に進出した8人が一人ずつ入場します。入場順は直前の抽選で決定します。通路を通過してそのままステージに登壇した場合は1組目、ステージ下の待機席に着席した場合は2組目に参加することになります。各組とも定員は4人です。
- ・ 早押しクイズを出題し、先に7問正解した各組1人のみが決勝進出です。ただし、誤答がラウンド通算3回になると失格となります。
- ・ 問題数は50問限定で、使い切った場合は、[1]正解数、[2]誤答数、[3]1問先取・1問誤答失格の早押しクイズで決勝進出者を決定します。

### 本選決勝 10ポイント先取早押しクイズ（早押し50問限定：2人 → 優勝）

- ・ 準決勝の各組の勝者計2人による、1対1の早押しクイズです。
- ・ 正解は+1ポイント、誤答は-1ポイントで、先に10ポイントに到達した方が「賢押し杯2009」の優勝者になります。
- ・ 問題数は50問限定で、使い切った場合は、「その時点でリードしているプレイヤーのポイント」+1ポイントを優勝ポイントとしてクイズを続行します。これ以降の誤答はポイントを減点せず、問題を最後まで読み切って解答権が相手に移動します。
- ・ また、決勝戦にはセコンドを3人まで付ける事が許されています。各参加者は、決勝の間で一度ずつ60秒間のタイムアウトを取る権利があり、その間にセコンドから助言を受けることができます。セコンドの皆さんはステージ下の専用の席で待機していただきます。タイムアウトの際には、両陣営のセコンドともステージに上がり指示を出すことができます。したがって、セコンドが決勝の最中にステージに上がれるのは、最大で2回ということになります（もちろんタイムアウトを取らない、そもそもセコンドを連れて来ない、という選択肢もあります）。

※ 本選準決勝、決勝ではクイズの進行中にBGMを使用させていただきます。ご了承ください。

## <本選1回戦 組み合わせ表>

第1教室	第5教室	第6教室	第11教室
1限マロン教室 首席	1限マロン教室 次席	2限マロン教室 首席	2限マロン教室 次席
1限ガルルーダ教室 次席	1限ガルルーダ教室 首席	2限ガルルーダ教室 次席	2限ガルルーダ教室 首席
1限フランス教室 首席	1限フランス教室 次席	2限フランス教室 首席	2限フランス教室 次席
1限リディア教室 次席	1限リディア教室 首席	2限リディア教室 次席	2限リディア教室 首席
1限エリーザ教室 首席	1限エリーザ教室 次席	2限エリーザ教室 首席	2限エリーザ教室 次席
1限アメリカ教室 次席	1限アメリカ教室 首席	2限アメリカ教室 次席	2限アメリカ教室 首席
1限ロマノフ教室 首席	1限ロマノフ教室 次席	2限ロマノフ教室 首席	2限ロマノフ教室 次席
1限サツキ教室 次席	1限サツキ教室 首席	2限サツキ教室 次席	2限サツキ教室 首席
1限ミランダ教室 首席	1限ミランダ教室 次席	2限ミランダ教室 首席	2限ミランダ教室 次席
1限アンサー教室 次席	1限アンサー教室 首席	2限アンサー教室 次席	2限アンサー教室 首席
2限ホール通過 首席	2限ホール通過 次席	1限ホール通過 首席	1限ホール通過 次席
2限ホールアサハ 次席	2限ホールアサハ 首席	1限ホールアサハ 次席	1限ホールアサハ 首席

## <本選準々決勝 組み合わせ表>

第3教室	第9教室
第1教室 1抜け	第5教室 1抜け
第5教室 2抜け	第1教室 2抜け
第1教室 3抜け	第5教室 3抜け
第5教室 4抜け	第1教室 4抜け
第1教室 5抜け	第5教室 5抜け
第6教室 1抜け	第11教室 1抜け
第11教室 2抜け	第6教室 2抜け
第6教室 3抜け	第11教室 3抜け
第11教室 4抜け	第6教室 4抜け
第6教室 5抜け	第11教室 5抜け

